

電制機関紙

とらい

平成 24 年 年始号

発行所  
株式会社 電制  
広報室〒 067-0051  
江別市工業町 8 番地の 13  
TEL (011) 380-2101  
FAX (011) 380-2103  
http://www.dencom.co.jp賀  
正DENCOM  
Densei Communication Inc.

## 年 頭 ご 挨拶

代表取締役 田上 寛



新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、お取引頂いている皆様をはじめ多くの方に格別のご高配を受け賜わり、厚くお礼申し上げます。また、社員の皆さんには大変厳しい環境の中、積極的に業務改善にも取り組んで頂いたことに感謝するとともにお礼申し上げます。

昨年は、東北地方を襲う巨大地震が発生し、多くの尊い命を一瞬にして奪う大津波の恐ろしさを目の当たりにしました。この災害により被災されました皆様には、あらためまして心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

国内外における昨年からの経済状況は、不安要素が多く、円高の進行が日本の輸出産業を衰弱させ、事業撤退や縮小、あるいは海外への事業移転など会社存続の危機として対応に迫られる厳しい状況です。海外に目を向けると一層不安は募り、アメリ

カ経済の低迷そして更に深刻なのが欧州債務危機で、世界経済へのアキレス腱となって不安は 2012 年に持ち越されています。私が本誌執筆中にもこの欧州の事態は変化しており、危機回避出来ることを祈るばかりです。

本紙裏面でもご紹介していますが、当社は昨年、第 65 回北海道新聞文化賞経済部門で受賞という誠に嬉しいニュースがありました。

同文化賞選考の理由は、電制が国内で初めて電気式人工喉頭「ユアトーン」を開発し、販売開始後も声に近づける為の自然な音の研究で改良を重ね、喉頭がんで声帯を摘出した人達に喜びと希望を与えたこと、また社会貢献の面からも高く評価できると説明頂きました。

受賞致しましたこの事業を振り返ってみますと、ユアトーン開発には 8 年の歳月が掛かっており、まさに試行錯誤の連続で、苦勞に苦勞を重ねた事業に対し、この様な形で評価頂いたことは誠に嬉しく、社員の大きな励みにもなっています。

これまで、ユアトーンの開発にあたって多大なるご指導やご協力を頂いた元北海道大学教授の伊福部先生、道立工業試験場の皆様、そして喉頭摘出者団体の皆様には、今一度お礼申し上げます。

昨年の事業成果でもう一つ、皆さんにご報告したいニュースがあります。

東日本大震災の関係で予定よりも販売開始が遅れていた新技術商品の油検出センサー「商品名：エスリオワン」を昨年 11 月末に販売開始致しました。可搬用としても固定設置用としても利用できる利便性などに関心が集まり、遠くは九州からも問い合わせを頂いております。また、この商品が電気新聞の工事保守欄にトップ記事で大きく掲載されたことも嬉しい出来事でした。

エスリオワンは北海道電力株式会社様との協力体制で開発し、排水ピット内の漏油を非接触方式で検知出来るならば、既存油検出センサーの問題を解消できるという期待を担い完成させたセンサーですが、その用途は多彩で、排水ピット内の水面に限らず壁面を流れる油検知などにも使えます。まさにお客様とのコラボレーションで実を結んだ期待の商品となりました。

さて、新春を迎えた平成 24 年の電制として、私が考えていることを少し述べたいと思います。冒頭でも述べましたように、我々の外部環境は目を見張る勢いで変化し、世界経済も予断を許しません。この急激な変化を

踏まえ、昨年は、「一人の会社を目指せ」というコンセプトで、私が目指すスピード経営の形を社員の皆さんに示し、意識改革を促しました。今年は組織そのものの検証により、未だ成し得ていないスピード経営の完成を目指します。

検証のポイントは、職種別に縦割り化している各部門の、部から部への連携部分で、そこにはスピード経営に関わる重要な『組織の動線』があります。そこを検証すると、部門分割数が必要以上に多いケースでは、部長間の連携回数分だけ時間を要するという無駄発生の問題、部門分割数が少な過ぎるケースでは、チェックの目が行き届かないために起こる部内トラブル発生での時間ロスの問題などが浮き彫りとなり、スピード経営構築上の弊害排除への道が見えてきます。

今年は現状の部間連携を社員個々がそれぞれの立場から検証することで、昨年の意識改革だけでは成し得なかったスピード経営を成し遂げて、お客様に感動を与えることの出来る企業となるよう全社一丸となって邁進していく所存です。

最後になりましたが、本年が皆様にとりまして、幸多き年となりますことをご祈念申し上げて新年のご挨拶と致します。

# 北海道新聞 文化賞受賞 ～福祉製品での社会貢献を評価される～

昨年 11 月 10 日に、当社電制は“電気式人工喉頭「ユアトーン」が福祉製品として社会貢献している”として評価を頂き“北海道新聞文化賞（経済部門）”を受賞致しました。

北海道新聞文化賞は 1947 年から開始され昨年 2011 年まで 65 回を数える歴史ある賞で、毎年「社会」「学術」「経済」の 3 分野にそれぞれ、企業または個人から 1 社（名）づつが選出されます。

受賞理由となった電気式人工喉頭「ユアトーン」は 1998 年に初の国産品として全国販売をしており、これまでも様々なところ（\*）で取り上げられている電制を代表する製品の一つです。2009 年にはそれまでのユーザー様の声を反映し機能および品質をブラッシュアップした後継機へリニューアルした他、昨年 2 月にはオプション製品として、指を上下に動かすことで音程を上下に変化させ、これまで表現できなかった雨や鈴、橋や箸などの同音異義語を表現できるようになる指抑揚ユニットを発売するなど、シリーズとして順調

に進化しユーザー様が求めるものを形にし続けている製品です。

授賞式は 11 月 10 日、札幌グランドホテルにて行われ、賞状やブロンズ像などを頂きました。その後の祝賀会では開発で産学官連携させて頂いている北海道立総合研究機構 産業技術研究本部 工業試験場副場長 棟方様や本社所在地でもある江利市の三好市長より、「長い間研究を続け喜ばれる製品を世に送り出した」「日頃の想いが素晴らしい製品に繋がった」などのお言葉を頂戴いたしました。また新聞掲載直後より多くの方から祝辞の電報を頂きましたことを感謝申し上げ、重ねて御礼



申し上げます。  
昨年はユアトーンに限らず非接触式油検出センサー S-LIO 1 の発売なども重なりイベントの多かった年でありましたが、その中でも本受賞が一番のビッグイベントとなりました。

\*グッドデザイン賞やものづくり連携大賞など

昨年 3 月 25 日、「絶縁油の蛍光特性を利用した新型漏油検出器の開発」に対し社団法人日本電気協会北海道電気協会より優秀賞を受賞しました。連名での受賞となりました北海道電力株式会社の関係者様には日ごろのご高配に心より御礼申し上げますとともに、今後の研究開発に気を引き締め直す思いです。



新型漏油検知器開発で北海道電気協会より受賞

## 利尻島の遠方監視制御装置 ～島嶼ならではの工夫～

昨年 9 月、利尻島にある杓形発電所と鴛泊発電所、清川発電所を結ぶ遠方監視制御装置を更新致しました。

島嶼である利尻は道内からの送電設備が無く、杓形発電所（内燃力）を中心に、鴛泊発電所（水力）、

清川発電所（水力）と連携し 3 発電所で島内全ての電力供給を賄っています。また陸路もなく、海路も多くの便数は運航していないこともあり、それら設備機器にトラブルがあっても即座に駆けつけることは困難な地域です。

そういった背景から、何よりも信頼性確保が求められる更新となり、信頼性をどの様に実現するか、特にトラブル時の安定供給をどう担保するかに重点を置いた設計と致しました。親局を設置する杓形発電所には盤 1 面分の設置スペー

スしかなく、サイズの制限もある中で最大限の信頼性を獲得すべく、1 面の中に電源系統、監視制御系統を分離した 2 系統のシステムを収納し、それぞれが単独運転、単独保守、単独更新が可能なシステムと致しました。1 面で 2 系統分を実装するため、相互監視によるきめの細かい異常検出や、記録計などの共通機能の保守管理も容易になるなど、信頼性確保の工夫をスマートな形で実現した装置構成をご提供出来たと考えております。

## 豊平川水系画像監視装置更新 ～ 1 月竣工～

今年 1 月竣工予定で豊平川水系画像監視装置の更新を進めております。これまでのシステムは全体が単ループ構成の光回線でトラブル発生時に複数箇所が監視困難となっておりましたが、今回の更新によって光回線を物理的にリング状にループ化し、1 ヲ所の断線や装置ダウンがあっても影響なく継続監視できるよう冗長化したシステムとなっております。また夜間の映像に多量の照明を必要として

いた点についても、十分な低照度撮影能力のある ITV カメラに変更し、夜間運用時の視認性を向上させています。

豊平川水系は札幌市内を流れ、十五島公園や藻南公園といった住民の憩いの場や多くの住宅があるため、ITV カメラの可動範囲に制限を設けるなど、近隣住民のプライバシーにも十分配慮したシステムとなっております。

## 編集後記

今回も「とらい」をより“読みやすく”をモットーに横四段構成としてみましたがいかがでしょうか？ これからもより皆さまに親しま

れる広報誌を目指してまいります。本年もどうぞ宜しくお願い致します。 広報室担当 <C>

## ～いよいよ全国販売開始～ 非破壊で鉄筋破断の見極めを支援「SBテスター」

とらい夏季号に掲載致しました「鉄筋破断チェッカー」を、商品名称を新たに「SB テスター」とし、今年 1 月末に全国販売を開始する予定です。

電信柱などの鉄筋コンクリート柱内部の鉄筋破断の有無を非破壊

で検査する製品で、持ち出しの際も使用の際も、簡単・手軽にサッと出来ることをコンセプトにしており、特にセンサー部は胸ポケットに入るコンパクトさで、重量も電池を含めても 200g を切るほどの軽量さにこだわって製品化致しました。

スライドボタン1つで言葉のイントネーションを表現！

電気式人工喉頭ユアトーンIIゆらぎ

### オフショ 指抑揚ユニット



電気式人工喉頭を用いた音声に対する最も多い要望は“自然性を向上する”ことです。基本的に一定音程である電気式人工喉頭では成し得ないイントネーションの表現や同音異義語の表現など、自然性を向上するため「指抑揚ユニット」は指の上下で音程も上下させる直観的な操作性にアプローチしました。

## 新商品 非接触式油検出センサー

### S-LIO1 (エスリオワン)

- ・絶縁油およびタービン油を検出
- ・非接触式のため検出後もメンテナンス不要
- ・センサー部はカメラ三脚で設置可能
- ・部品の定期交換不要



発売中